



日時

06 月 27 日

14 時 30 分

場所

立教大学 5号館

院生控室 教室

テキスト/テーマ

『明日を支配するもの』

編者/著者

P・F・ドラッカー

出版社

ダイヤモンド社

範囲

第5,6章



前半期 第5回/通算 第61回

ご案内-詳細

今回の範囲について言うと、第3章で問題になった変革主体は、第4章で取り扱われた情報技術の媒介によって、具体的には知識労働者として規定され直されなければなりません。何故ならば、ドラッカーの社会変革論においては、特別な変革主体としてのプロレタリア前衛の存在が絶対的だからです。

第6章は、この知識労働者に社会変革=自己変革を訴えかけています。このようなお説教もドラッカーに即して批判されるべきでしょう。

報告者

人名	割当
今井 祐之・	総て

出欠

 出席 欠席

OK

Cancel

Replace